

audio-technica

AT-SB727

取扱注意ガイド / **ワイヤレスステレオディスクプレーヤーシステム**

Caution Guide /

Wireless Stereo Disc Player System

Guide de mise en garde /

Système de lecteur de disque stéréo sans fil

Sicherheitsanweisungen /

Kabelloser Stereo-Plattenspieler

Guida precauzionale /

Riproduttore di dischi stereo wireless

Guia de precauções /

Reprodutor de discos LP estéreo inalámbrico

Guia de precauções de segurança /

Sistema de reprodução de discos estéreo sem fio

Руководство по мерам предосторожности /

Беспроводная система проигрывания долгоиграющих стереогрампластинок

注意事項指南 / **无线立体声唱盘机**

注意事項 / **無線立體聲唱盤機**

주의사항 안내 / **무선 스테레오 디스크 플레이어 시스템**

日本語
<p>■安全上の注意</p> <p>本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。</p> <p>■ 本製品について</p>
<div>警告 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。</div>
<ul style="list-style-type: none">心臓ペースメーカーの装着部位から15cm以内の位置では使用しない <ul style="list-style-type: none">ペースメーカーが、本製品の電波の影響を受ける恐れがあります。 本製品を医療機器の近くで使用しない <ul style="list-style-type: none">電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。 自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない <ul style="list-style-type: none">電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。 異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない <ul style="list-style-type: none">異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店に連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。 火気に近づけない／火の付いたキャンドルなどを上に置かない <ul style="list-style-type: none">火災の原因になります。 分解や改造はしない <ul style="list-style-type: none">感電によるけがや、火災など事故の原因になります。 強い衝撃を与えない <ul style="list-style-type: none">感電によるけがや、火災など事故の原因になります。 濡れた手で触れない <ul style="list-style-type: none">感電によるけがの恐れがあります。 水をかけない／水滴や水しぶきのかかる場所に置かない <ul style="list-style-type: none">感電によるけがや、火災など事故の原因になります。 本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない <ul style="list-style-type: none">感電によるけがや、火災など事故の原因になります。 じゅうたんや布などで覆わない <ul style="list-style-type: none">過熱による火災など事故の原因になります。 本製品の充電端子や付属の充電用USBケーブルに水分や異物がついた状態を充電しない <ul style="list-style-type: none">腐食・発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。 付属の充電用USBケーブルの端子が曲がっていたり、差し込みが緩くなっている状態を充電しない <ul style="list-style-type: none">発熱・発煙・発火などによる故障や感電の原因になります。 付属の充電用USBケーブル以外で充電しない <ul style="list-style-type: none">故障や火災の原因になります。 市販のUSB電源アダプターを使用して充電する際、急速充電機能（5Vより大きな電圧を出力する）を有する機器で充電しない（推奨電圧:5V）故障の原因になります。
<div>注意 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。</div>
<ul style="list-style-type: none">不安定な場所に置かない <ul style="list-style-type: none">本製品の落下などにより、けがや故障の原因になります。 換気の良い場所に置く <ul style="list-style-type: none">本製品を換気の悪い場所に置くと、熱がこもり、火災など事故の原因になります。ラックなどに入れるときは、放熱をよくするために本製品の周りに隙間を空けてください。 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない <ul style="list-style-type: none">感電によるけがや、火災など事故の原因になります。また、故障、不具合の原因になります。 本製品の上に乗物（花瓶・植木鉢・水の入ったコップ・金属など）を置かない <ul style="list-style-type: none">万一、倒れた場合、感電によるけがや、火災など事故の原因になります。 アルコール、ベンジン、シンナー、接点復活保護剤など薬品は使用しない <ul style="list-style-type: none">変形、故障の原因になります。
<p>■ 充電式電池について</p> <p>本製品は、充電式電池(リチウムイオン電池)を内蔵しています。</p>
<div>危険 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。</div>
<ul style="list-style-type: none">電池の液が目に入ったときは目をこすらない <ul style="list-style-type: none">すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。 電池の液が濡れたときは素手で液を触らない <ul style="list-style-type: none">液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液濡れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。 火の中に入れてない、加熱、分解、改造しない <ul style="list-style-type: none">液濡れ、発熱、破裂の原因になります。 釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない <ul style="list-style-type: none">発熱、破損、発火の原因になります。 落下させたり強い衝撃を与えない <ul style="list-style-type: none">液濡れ、発熱、破裂の原因になります。 水に濡らさない <ul style="list-style-type: none">発熱、破裂、発火の原因になります。 以下の場所で使用、放置、保管しない <ul style="list-style-type: none">■直射日光の当たる場所、高温多湿の場所 ■炎天下の車内 ■ストーブなどの熱源の近く 液濡れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

<p>■ 充電式電池のリサイクルについて</p> <p>内蔵充電式電池はリサイクルできません。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を次の宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますのであらかじめご了承ください。</p> <p>送り先: 〒915-0003 福井県越前市戸谷町 87-1 株式会社オーディオテクニカフクリ 二次電池回収担当 宛 TEL:0778-25-6736(電池回収専用)</p> <p>■使用上の注意</p> <ul style="list-style-type: none">ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。 接続する際は、必ず接続する機器の音量を最小にしてください。 強い衝撃を与えないでください。 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。 本製品は、縦置きなどにはせず横きのない水平な場所に置いてください。 使用中はレコードに触れたり、本製品を移動させないでください。 本製品を使用しないときは、レコードを取り外して45RPMアダプターとトーンアームをカバーの下に収納してください。また、付属のプロテクターをカートリッジに取り付けてください。 持ち運ぶ際はカバーをつかんだりせずに、しっかりとキヤリングハンドルを持って運んでください。 カートリッジの針に指で触れないでください。 カートリッジの針をブラッターやレコードの縁部にぶつけないでください。 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。 充電用USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。充電用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。 使用中に充電用USBケーブルの抜き差しをしないでください。 充電用USBケーブルを使用しないときは、必ず本製品から充電用USBケーブルを取り外してください。 本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。 テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。 プラグは根元まで確実に差し込んでください。 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどの恐れがあります。 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所(10～35℃)で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。

<p>■ 充電式電池について</p> <p>本製品は、充電式電池(リチウムイオン電池)を内蔵しています。</p>
<div>危険 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。</div>
<ul style="list-style-type: none">電池の液が目に入ったときは目をこすらない <ul style="list-style-type: none">すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。 電池の液が濡れたときは素手で液を触らない <ul style="list-style-type: none">液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液濡れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。 火の中に入れてない、加熱、分解、改造しない <ul style="list-style-type: none">液濡れ、発熱、破裂の原因になります。 釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない <ul style="list-style-type: none">発熱、破損、発火の原因になります。 落下させたり強い衝撃を与えない <ul style="list-style-type: none">液濡れ、発熱、破裂の原因になります。 水に濡らさない <ul style="list-style-type: none">発熱、破裂、発火の原因になります。 以下の場所で使用、放置、保管しない <ul style="list-style-type: none">■直射日光の当たる場所、高温多湿の場所 ■炎天下の車内 ■ストーブなどの熱源の近く 液濡れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

■内蔵充電式電池について

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。その際は当社サービスセンターへご連絡ください。

サービスセンター ☎ 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)

<p>■ 充電式電池のリサイクルについて</p> <p>内蔵充電式電池はリサイクルできません。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を次の宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますのであらかじめご了承ください。</p> <p>送り先: 〒915-0003 福井県越前市戸谷町 87-1 株式会社オーディオテクニカフクリ 二次電池回収担当 宛 TEL:0778-25-6736(電池回収専用)</p> <p>■使用上の注意</p> <ul style="list-style-type: none">ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。 接続する際は、必ず接続する機器の音量を最小にしてください。 強い衝撃を与えないでください。 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。 本製品は、縦置きなどにはせず横きのない水平な場所に置いてください。 使用中はレコードに触れたり、本製品を移動させないでください。 本製品を使用しないときは、レコードを取り外して45RPMアダプターとトーンアームをカバーの下に収納してください。また、付属のプロテクターをカートリッジに取り付けてください。 持ち運ぶ際はカバーをつかんだりせずに、しっかりとキヤリングハンドルを持って運んでください。 カートリッジの針に指で触れないでください。 カートリッジの針をブラッターやレコードの縁部にぶつけないでください。 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。 充電用USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。充電用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。 使用中に充電用USBケーブルの抜き差しをしないでください。 充電用USBケーブルを使用しないときは、必ず本製品から充電用USBケーブルを取り外してください。 本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。 テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。 プラグは根元まで確実に差し込んでください。 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどの恐れがあります。 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所(10～35℃)で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。

<p>■本製品の接続がうまくいかない場合は</p> <p>ペアリングが解除できない、接続できない場合、ペアリングモードにすることで再度ペアリングを行うことができます。</p> <ol style="list-style-type: none">オーディオケーブルを取り外した状態で、本製品の電源をONにします。 コネクトボタンを長押し(約2秒)します。 <ul style="list-style-type: none">本製品の電源インジケーターが早い白色点滅に切り替わり、接続したいBluetooth機器とのペアリングを行うことができるようになります。
<p>■本製品の動作がおかしい場合は</p> <p>本製品をリセットしてください。</p> <ol style="list-style-type: none">本製品の底面にあるリセットボタンを細長い棒などで押してください。 <ul style="list-style-type: none">リセットが完了します。

<p>■Bluetooth®製品について</p> <p>この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。</p> <ol style="list-style-type: none">この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、通信回避のための措置についてお問い合わせください。 その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。
--

<div>2.4FH1 この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。</div>
--

<p>本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。</p> <p>■ほかの機器との同時使用</p> <p>Bluetooth搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器の影響によって音声がか途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、次の点に注意してください。</p> <p>– 本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器を離して設置する。</p> <p>– 病院内では使用しない。</p> <p>■ 使用上の注意</p> <p>本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。</p>

<p>アフターサービスについて</p> <p>本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。</p>
<p>お問い合わせ先 (電話受付/平日9:00～17:30)</p> <p>製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。</p> <p>●お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211) FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp</p> <p>●サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212) FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp</p> <p>●ホームページ(サポート) https://www.audio-technica.co.jp/support/</p>

<p>お問い合わせ先 (電話受付/平日9:00～17:30)</p> <p>製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。</p> <p>●お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211) FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp</p> <p>●サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212) FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp</p> <p>●ホームページ(サポート) https://www.audio-technica.co.jp/support/</p>

English
<p>Thank you for purchasing this Audio-Technica product. Before using the product, read through this caution guide to ensure that you will use the product correctly. Please keep this manual for future reference.</p> <p>■ Safety precautions</p> <p>Although this product was designed to be used safely, failing to use it correctly may result in an accident. To ensure safety, observe all warnings and cautions while using the product.</p> <p>Important information</p> <p>Warning:</p> <ul style="list-style-type: none">To prevent fire or shock hazard, do not expose this apparatus to rain or moisture. Do not touch the moving parts. <p>Caution:</p> <ul style="list-style-type: none">Do not expose this apparatus to drips or splashes. To avoid electric shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only. Do not expose this apparatus to excessive heat such as sunshine, fire or the like. Do not subject this apparatus to strong impact.

- Do not place any objects filled with liquids, such as vases, on this apparatus.
- To prevent fire, do not place any naked flame sources (such as lighted candles) on this apparatus.
- Do not install this apparatus in a confined space such as a bookcase or similar unit.
- Install this apparatus only in the place where ventilation is good.

Cautions for rechargeable battery

- The product is equipped with a rechargeable battery (lithium ion battery).
- If battery fluid gets into eyes, do not rub them. Rinse thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
- If battery fluid leaks, do not touch fluid with bare hands. If fluid remains inside the product, it may cause malfunction. If battery fluid leaks, contact your local Audio-Technica dealer.
 - If fluid gets in your mouth, gargle thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
 - If your skin or clothing comes in contact with fluid, immediately wash the affected skin or clothing with water. If you experience skin irritation, consult a doctor.
- To avoid leakage, generation of heat or explosion:
 - Never heat, disassemble or modify the battery, nor dispose of it in a fire.
 - Do not attempt to pierce with a nail, hit with a hammer or step on the battery.
 - Do not drop the product or subject it to strong impact.
 - Do not get the battery wet.
- Do not use, leave or store the battery in the following places:
 - Area exposed to direct sunlight or high temperatures and humidity
 - Inside of a car under the blazing sun
 - Near heat sources such as heat registers
 - Charge only with the included USB cable to avoid malfunction or fire.
 - Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same type.
- When the product is disposed of, the built-in rechargeable battery needs to be discarded properly. Always consider the environmental issues and follow local regulations when disposing of batteries.
- A battery subjected to extremely low air pressure that may result in an explosion or the leakage of flammable liquid or gas.

For customers in the USA
FCC Notice
Warning:
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Caution:
You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.
Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter used in other systems.
RF Exposure Information
FCC RF Exposure requirements: The highest SAR value reported under this standard during product certification for use next to the head with the minimum separation distance of 0 mm is 0.05 W/Kg. This transmitter must not be collocated or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.
This EUT is compliance with SAR for general population/ uncontrolled exposure limits in IC RSS-102 and had been tested in accordance with the measurement methods and procedures specified in IEEE 1528 and IEC 62209. This equipment should be installed and operated with minimum distance 0 mm between the radiator and your body. This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

The ISED SAR value is 0.05 W/Kg.

Contact:
Responsible Company: Audio-Technica U.S., Inc.
Address: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
Tel: 330-686-2600

For customers in Canada
ISED statement:
CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)
This device contains licence-exempt transmitter(s)/receiver(s) that comply with Innovation, Science and Economic Development Canada’s licence-exempt RSS(s). Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause interference.
(2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.
This device complies with RSS-102 radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment.
This equipment should be installed and operated with minimum distance of 20cm between the radiator & your body.

- Notes on use**
- Be sure to read the connected device’s user manual before use.
- Minimize the volume on your device before connecting the product.
- Do not subject the product to strong impact.
- Do not store the product in direct sunlight, near heating devices, or in hot, humid, or dusty places. Additionally, do not allow the product to get wet.
- The product should be positioned on a flat, level surface and not installed vertically, etc.
- Do not touch the record or attempt to move the product when in use.
- When not in use, remove the record and store the 45 RPM adaptor and tonearm under the cover. Also, attach the provided protector to the cartridge.
- When carrying the product, hold the carrying handle firmly and do not grasp the cover.
- Do not touch the stylus of the cartridge with your finger.
- Do not allow the cartridge’s stylus to bump against the platter or the edge of the record.
- With long-term use, the product may become discolored due to ultraviolet light (especially direct sunlight) and wear.
- Make sure to hold the plug when connecting and disconnecting the USB charging cable. The USB charging cable may become severed or an accident may occur if you pull on the cable itself.
- When in use, do not attempt to connect or disconnect the USB charging cable.
- When you are not using the USB charging cable, disconnect it from the product.
- If you use the product near an electronic device or transmitter (such as a mobile phone), unwanted noise may be heard. In this case, move the product away from the electronic device or transmitter.
- If you use the product near a TV or radio antenna, noise may be seen or heard in the television or radio signal. In this case, move the product away from the TV or radio antenna.
- Ensure that the plug is inserted all the way to the base.
- To protect the built-in rechargeable battery, charge it at least once every 6 months. If too much time passes between charges, the life of the rechargeable battery may be reduced, or the rechargeable battery may no longer be able to be charged.
- Charge the product in a well-ventilated place (10 to 35°C (50 to 95°F)) away from direct sunlight. Otherwise, the battery may deteriorate, possibly resulting in shorter periods of continuous use or failure to charge.
- If the battery runs out soon after charging the product, the rechargeable battery may have reached the end of its service life. If this is the case, the rechargeable battery will need to be replaced. Refer to the user manual for more information. (Battery replacement must be performed by a professional in some countries and regions.)

- This product can be used only in the countries where certified or where it complies with the Radio Law of the country in question. It cannot be used in countries other than those in which it is sold.

<p>■ If the product does not connect to a device</p> <p>If pairing cannot be cancelled or is not successful, you can use pairing mode to perform pairing again.</p> <ol style="list-style-type: none">Turn on the product with the audio cable disconnected. Press and hold the wireless function button (for about 2 seconds). <ul style="list-style-type: none">The power supply indicator lamp of the product switches to flashing quickly in white and you will be able to pair with your desired Bluetooth device.

<p>■ If the product operates abnormally</p> <p>Reset the product.</p> <ol style="list-style-type: none">Use a long, thin object to press the reset button on the bottom of the product. <ul style="list-style-type: none">Reset is performed.
--

■ For a more comfortable Bluetooth communication experience

The effective communication range of this product varies depending on obstructions and radio wave conditions.
For a more enjoyable experience, please use the product as close as possible to the Bluetooth device. To minimize noise and sound disruptions, avoid placing your body or other obstacles between the product’s antenna and the Bluetooth device.

Français
<p>Nous vous remercions d’avoir choisi ce produit Audio-Technica. Avant utilisation, merci de lire attentivement ce guide de mise en garde pour vous assurer du bon usage du produit. Veuillez conserver ce manuel pour consultation ultérieure.</p> <p>■ Consignes de sécurité</p> <p>Bien que ce produit ait été conçu pour assurer une utilisation en toute sécurité, tout usage incorrect est susceptible de provoquer un accident. Pour votre sécurité respectez tous les avertissements et mises en garde lorsque vous utilisez le produit.</p> <p>Informations importantes</p> <p>Avertissement :</p> <ul style="list-style-type: none">Pour éviter tout risque de choc électrique ou d’incendie, n’exposez pas cet appareil à la pluie ou à l’humidité. Ne touchez pas les parties mobiles. <p>Attention :</p> <ul style="list-style-type: none">Protégez cet appareil des projections et des gouttes d’eau. Pour éviter tout risque de choc électrique, n’ouvrez pas le boîtier. Confiiez tous travaux d’entretien à un technicien qualifié. N’exposez pas cet équipement à des températures excessives, telles que celles de la lumière directe du soleil, d’une flamme ou autres. Ne soumettez pas cet équipement à de forts impacts. Ne placez pas d’objets remplis de liquides, tels que des vases, sur l’appareil. Pour éviter tout risque d’incendie, ne placez pas de flammes nues (telles que des bougies allumées) sur l’appareil. N’installez pas cet appareil dans un espace confiné tel qu’une étagère ou un endroit similaire. Installez cet appareil uniquement dans des endroits avec une bonne ventilation. <p>Mises en garde relative à la batterie rechargeable</p> <p>Le produit est doté d’une batterie rechargeable (batterie Lithium-ion).</p>

- Si le liquide de batterie pénètre dans vos yeux, ne les frottez pas. Rincez abondamment à l’eau claire, l’eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
- En cas de fuite du liquide de batterie, ne le touchez pas les mains nues. Si le liquide reste à l’intérieur du produit, cela peut provoquer un dysfonctionnement. En cas de fuite du liquide de batterie, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
- Si le liquide pénètre dans votre bouche, rincez-vous abondamment la bouche à l’eau claire, l’eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
- Si le liquide entre en contact avec votre peau ou vos vêtements, lavez immédiatement la zone affectée avec de l’eau. En cas d’irritation cutanée, consultez un médecin.
- Pour éviter les fuites, l’émission de chaleur ou une explosion :
 - N’jamais chauffer, démonter ou modifier la batterie, ni la jeter au feu.
 - N’essayez pas de percer la batterie avec un clou, de la frapper avec un marteau ou de marcher dessus.
 - Ne laissez pas tomber le produit et ne le soumettez pas à un impact fort.
 - Veillez à ne pas mouiller la batterie.
- Abstenez-vous d’utiliser, laisser ou ranger la batterie dans les endroits suivants :
 - Zone exposée à un ensoleillement direct ou à des températures ou une humidité élevée(s)
 - À l’intérieur d’une voiture sous un soleil de plomb
 - Près de sources de chaleur ou d’appareils de chauffage
- La recharge ne doit être faite qu’avec le câble USB fourni pour éviter un dysfonctionnement ou un incendie.
- Danger d’explosion si la batterie est mal remplacée. Remplacer uniquement par une batterie du même type.
- Lors de l’élimination du produit, la batterie rechargeable intégrée doit être mise au rebut de manière appropriée. Tenez toujours compte des problèmes environnementaux et respectez les réglementations locales lorsque vous mettez les batteries au rebut.
- Une batterie soumise à une pression d’air extrêmement faible peut déclencher une explosion ou une fuite de liquide ou de gaz inflammable.

À l’attention des clients aux États-Unis
Avis de la FCC
Avertissement :
Cet appareil est conforme à la Partie 15 du règlement de la FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne doit pas causer d’interférence nocive et (2) cet appareil doit accepter les interférences reçues, y compris les interférences pouvant provoquer un fonctionnement indésirable.
Attention :
Vous êtes averti que tout changement ou modification non expressément approuvé dans ce manuel est susceptible d’annuler votre droit d’utilisation de cet appareil.
Remarque : Cet appareil a fait l’objet de tests afin de vérifier sa conformité avec les limites relatives aux appareils numériques de classe B, conformément à la partie 15 du règlement de la FCC. Ces limites ont pour vocation d’offrir une protection raisonnable contre les interférences nocives en installation résidentielle. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radioélectriques et provoquer, en cas d’installation et d’utilisation non conformes aux instructions, des interférences préjudiciables à la réception des signaux radio. Toutefois, il n’y a pas de garantie que des interférences ne se produiront pas dans une installation particulière. Si l’appareil provoque des interférences préjudiciables à la réception radio ou télévisée, ce qui peut être déterminé en éteignant et allumant l’appareil, l’utilisateur est invité à essayer d’y remédier en prenant une ou plusieurs des mesures suivantes :

- Réorienter ou déplacer l’antenne réceptrice.
- Augmenter la séparation entre l’appareil et le récepteur.
- Brancher l’équipement dans une prise sur un circuit différent de celui auquel le récepteur est branché.
- Demander de l’aide au revendeur ou à un technicien radio/TV qualifié.

Ce transmetteur ne doit pas être placé ou opéré en conjonction avec tout autre transmetteur ou antenne utilisés dans d’autres systèmes.
Informations sur l’exposition aux radiofréquences
Exigences de la FCC en matière d’exposition aux radiofréquences : La valeur SAR la plus élevée rapportée dans le cadre de cette norme pour la certification du produit dans le cadre d’une utilisation à côté de la tête avec une distance de séparation minimale de 0 mm est de 0,05 W/Kg. Ce transmetteur ne doit pas être placé ou opéré en conjonction avec tout autre transmetteur ou antenne.
Cet appareil est conforme aux limites d’exposition DAS incontrôlée pour la population générale de la norme CNR-102 d’Industrie Canada et a été testé en conformité avec les méthodes de mesure et procédures spécifiées dans IEEE 1528 et IEC 62209. Cet appareil doit être installé et utilisé avec une distance minimale de 0 mm entre l’émetteur et votre corps. Cet appareil et sa ou ses antennes ne doivent pas être co-localisés ou fonctionner en conjonction avec tout autre antenne ou transmetteur. La valeur ISED SAR est de 0,05 W/Kg.
Contact :
Entreprise responsable : Audio-Technica U.S., Inc.
Adresse : 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
Tél : 330-686-2600

À l’attention des clients au Canada

Déclaration de conformité ISDE : CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

Cet appareil contient un ou des émetteurs/récepteurs exempts de licence qui sont conformes aux CNR d’Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils exempts de licence. L’exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

(1) Cet appareil ne doit pas causer d’interférence nocive.

(2) Cet appareil doit accepter les interférences reçues, y compris les interférences pouvant provoquer un fonctionnement indésirable.

Cet appareil est conforme aux limites d’exposition aux rayonnements RSS-102 établies pour un environnement non contrôlé.

Cet appareil doit être installé et utilisé avec une distance minimale de 20 cm entre le radiateur et votre corps.

■ **Remarques d’utilisation**

- Veillez à lire le manuel de l’utilisateur de l’appareil connecté avant toute utilisation.
- Baissez le volume au maximum sur votre appareil avant de connecter le produit.
- Ne soumettez pas le produit à un choc violent.
- Ne laissez pas le produit exposé à l’ensoleillement direct, près d’appareils générant de la chaleur ou dans un endroit chaud, humide ou poussiéreux. Ne laissez pas non plus le casque exposé aux liquides et aux éclaboussures.
- Le produit doit être positionné sur une surface plane et horizontale, etc.
- Ne touchez pas le disque et ne tentez pas de déplacer le produit lorsqu’il est en cours d’utilisation.
- Lorsque vous n’utilisez pas le disque, retirez-le et rangez l’adaptateur 45 tours et le bras de lecture sous le couvercle. Fixez également la protection fournie sur la cellule.
- Lorsque vous transportez le produit, tenez fermement la poignée de transport et ne saisissez pas le couvercle.
- Ne touchez pas la pointe de lecture de la cellule avec le doigt.
- Empêchez la pointe de lecture de la cellule de percuter le plateau ou le bord du disque.
- En cas d’utilisation prolongée, le produit peut se décolorer en raison de la lumière ultraviolette (particulièrement sous un ensoleillement direct) et de l’usure.
- Veillez à tenir le câble par la prise lorsque vous connectez ou déconnectez le câble de recharge USB. Le câble de recharge USB peut se couper ou un accident peut se produire si vous tirez sur le câble lui-même.
- En cours d’utilisation, n’essayez pas de connecter ou de déconnecter le câble de recharge USB.
- Si vous n’utilisez pas le câble de recharge USB, déconnectez-le du produit.
- Si vous utilisez le produit près d’un appareil électronique ou d’un émetteur (comme un téléphone mobile), il se peut que vous entendiez du bruit indésirable. Dans ce cas, éloignez le produit de l’appareil électronique ou de l’émetteur.

- Si vous utilisez le produit près d’une antenne de télévision ou radio, du bruit peut être vu ou entendu dans le signal de la télévision ou de la radio. Dans ce cas, éloignez le produit de l’antenne de télévision ou radio.
- Assurez-vous que la prise est insérée jusqu’à la base.
- Pour protéger la batterie rechargeable intégrée, chargez-la au moins une fois tous les 6 mois. S’il s’écoule trop de temps entre les recharges, la durée de vie de la batterie rechargeable peut être réduite, ou la batterie rechargeable risque de ne plus pouvoir être rechargée.
- Rechargez le produit dans un endroit aéré (10 à 35 °C) à l’abri de l’ensoleillement direct. Les performances de la batterie risquent sinon de se dégrader, réduisant éventuellement les périodes d’utilisation continue ou empêchant la recharge.
- Si la batterie se vide peu après sa charge, c’est que la batterie rechargeable a peut-être atteint la fin de sa vie utile. Si c’est le cas, la batterie rechargeable devra être remplacée. Consultez le manuel de l’utilisateur pour en savoir plus. (Dans certains pays et régions, le remplacement de la batterie doit être effectué par un professionnel.)
- Ce produit ne peut être utilisé que dans les pays où il est certifié ou lorsqu’il est conforme à la loi sur les radiocommunications du pays en question. Il ne peut être utilisé dans des pays autres que ceux dans lesquels il est vendu.

■ **Si le produit ne se connecte pas à un appareil**

Si l’appairage ne peut être annulé ou échoue, vous pouvez utiliser le mode d’appairage pour effectuer un nouvel appairage.

- Mettez le produit sous tension avec le câble audio déconnecté.
- Appuyez et maintenez enfoncée la touche de fonction sans fil (pendant environ 2 secondes).
 - Le témoin lumineux de l’alimentation du produit se met à clignoter rapidement en blanc et vous pouvez effectuer le couplage avec l’appareil Bluetooth de votre choix.

■ **Si le produit fonctionne de manière anormale**

Réinitialisez le produit.

- Utilisez un objet long et fin pour appuyer sur le bouton de réinitialisation situé sous le produit.
 - La réinitialisation est effectuée.

■ **Pour une expérience de communication Bluetooth plus confortable**

La plage de communication effective de ce produit varie en fonction des obstacles et des ondes radio.

Pour une expérience plus agréable, veillez utiliser le produit le plus près possible de l’appareil Bluetooth. Pour réduire les gênes acoustiques et le bruit, évitez de placer votre corps ou tout autre obstacle entre l’antenne du produit et du dispositif Bluetooth.

Deutsch

Vielen Dank für den Kauf dieses Audio-Technica-Produkts. Lesen Sie diese Sicherheitsanweisungen vor Gebrauch des Produkts, um sicherzustellen, dass Sie es korrekt verwenden. Bitte bewahren Sie die Anleitung für später anfallende Fragen auf.

■ **Sicherheitsvorkehrungen**

Obwohl dieses Produkt für die sichere Anwendung konstruiert wurde, kann falsche Verwendung einen Unfall verursachen. Beachten Sie zu Ihrer Sicherheit alle Hinweise, wenn Sie das Produkt verwenden.

Wichtige Informationen

Warnung:

- Setzen Sie das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit aus, um die Gefahr eines Brands oder Stromschlags zu vermeiden.
- Berühren Sie die beweglichen Teile nicht.

Vorsicht:

- Das Gerät darf weder Tropf- noch Spritzwasser ausgesetzt werden.
- Öffnen Sie das Gehäuse nicht, um die Gefahr eines Stromschlags zu vermeiden.
- Überlassen Sie Wartungs- oder Reparaturarbeiten nur qualifiziertem Fachpersonal.
- Das Gerät darf keiner übermäßigen Hitzeeinwirkung, beispielsweise direktem Sonnenlicht, Feuer oder ähnlichem, ausgesetzt werden.
- Schützen Sie das Gerät vor starken Erschütterungen.
- Stellen Sie keine mit Flüssigkeiten gefüllten Gegenstände (z. B. Vasen) auf das Gerät.
- Stellen Sie keine offenen Feuerquellen (wie brennende Kerzen) auf das Gerät, um die Gefah eines Brands zu vermeiden.
- Stellen Sie dieses Gerät nicht an einem benegten Ort auf, wie beispielsweise einem Bücherregal oder Ähnlichem.
- Installieren Sie das Gerät nur an Orten mit guter Belüftung.

Vorsichtshinweise für den Akku

- Das Produkt ist mit einem Akku (Lithium-Ionen-Akku) ausgestattet.
- Sollte Batterieflüssigkeit in die Augen geraten, diese nicht reiben. Spülen Sie die Augen ausgiebig mit sauberem Wasser wie Leitungswasser aus und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
- Sollte Batterieflüssigkeit auslaufen, berühren Sie diese nicht mit den bloßen Händen. Im Produkt verbleibende Flüssigkeit kann Funktionsstörungen verursachen. Wenn Batterieflüssigkeit ausläuft, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.
- Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülen und gurgeln Sie ausgiebig mit sauberem Wasser wie Leitungswasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
- Wenn Flüssigkeit auf die Haut oder ein Kleidungsstück gerät, waschen Sie die betroffene Stelle sofort mit Wasser. Sollte sich eine Hautreizung einstellen, suchen Sie einen Arzt auf.

- So vermeiden Sie Auslaufen, Wärmeentwicklung und Explosion:
 - Erhitzen, zerlegen oder verändern Sie den Akku nicht, und entsorgen Sie ihn nicht durch Verbrennen.
 - Versuchen Sie nicht, mit einem Nagel ein Loch in den Akku zu bohren, schlagen Sie nicht mit einem Hammer auf den Akku

und treten Sie auch nicht darauf.

–Lassen Sie das Produkt nicht fallen, und setzen Sie es keinen starken Stößen aus.

–Achten Sie darauf, dass der Akku nicht nass wird.

- Der Akku darf nicht an einem der nachstehenden Orte verwendet, aufbewahrt oder gelagert werden:
 - Orte, die direktem Sonnenlicht oder hohen Temperatur- und Feuchtigkeitswerten ausgesetzt sind
 - In einem in der prallen Sonne geparkten Fahrzeug
 - In der Nähe von Wärmequellen wie Heizkörpern
- Laden Sie das Produkt ausschliesslich mit dem im Lieferumfang enthaltenen USB-Kabel, um eine Funktionsstörung oder einen Brand zu vermeiden.
- Explosionsgefahr bei unsachgemäßem Austausch des Akkus. Ersetzen Sie ihn nur durch einen Akku des gleichen Typs.
- Wenn das Produkt das Ende seiner Lebensdauer erreicht hat, ist auf korrekte Entsorgung des internen Akkus zu achten. Beachten Sie bei der Entsorgung von Akkus immer die Umweltaspekte und befolgen Sie die örtlichen Vorschriften.
- Ein Akku, der einem extrem niedrigen Luftdruck ausgesetzt ist, kann zu einer Explosion oder zum Austreten von brennbaren Flüssigkeiten oder Gasen führen.

Für Kunden in den USA

FCC-Hinweis

Dieses Gerät entspricht Teil 15 der FCC-Vorschriften. Der Betrieb unterliegt den beiden folgenden Bedingungen: (1) Dieses Gerät darf keine Störungen verursachen, und (2) dieses Gerät muss empfangene Störungen tolerieren, auch wenn sie unerwünschte Auswirkungen auf den Betrieb haben.

Vorsicht:

Sie werden davor gewarnt, dass jegliche nicht ausdrücklich in dieser Anleitung genehmigten Änderungen Ihre Berechtigung zum Betrieb dieses Gerätes ungültig machen könnten.

Hinweis: Dieses Gerät wurde getestet und entspricht den Grenzwerten für ein digitales Gerät der Klasse B, entsprechend Teil 15 der FCC-Vorschriften. Diese Vorschriften sind dazu bestimmt, einen angemessenen Schutz gegen Störungen in häuslichen Installationen zu bieten. Dieses Gerät erzeugt und verwendet Funkfrequenzenergie und kann solche ausstrahlen, wodurch es bei unsachgemäßer Installation und Bedienung zu Störungen des Funkverkehrs kommen kann. Es kann jedoch nicht garantiert werden, dass bei ordnungsgemäßer Installation keine Empfangsstörungen auftreten. Wenn das Gerät Störungen im Rundfunk- oder Fernsehempfang verursacht, was durch vorübergehendes Ausschalten des Geräts überprüft werden kann, versuchen Sie, die Störung durch eine oder mehrere der folgenden Maßnahmen zu beheben:

- Richten Sie die Empfangsantenne neu aus oder stellen Sie sie an einem anderen Ort auf.
- Erhöhen Sie den Abstand zwischen dem Gerät und dem Empfänger.
- Schließen Sie das Gerät und den Empfänger an getrennte Stromkreise an.
- Wenden Sie sich an den Händler oder einen erfahrenen Radio- und Fernsehtechniker für weitere Empfehlungen.

Diese Sendeanlage darf nicht in Verbindung mit einer anderen Antenne oder einer anderen Sendeanlage betrieben werden.

Informationen zur HF-Exposition

FCC-Anforderungen für die HF-Exposition: Der höchste SAR-Wert, der im Rahmen dieser Norm bei der Produktzertifizierung für die Verwendung neben dem Kopf mit einem Mindestabstand von 0 mm angegeben wurde, beträgt 0,05 W/kg. Diese Sendeanlage darf nicht in Verbindung mit einer anderen Antenne oder einer anderen Sendeanlage betrieben werden.

Dieses EUT entspricht den SAR-Grenzwerten für die Allgemeinbevölkerung/unkontrollierte Exposition gemäß IC RSS-102 und wurde in Übereinstimmung mit den in IEEE 1528 und IEC 62209 spezifizierten Messmethoden und -verfahren getestet. Das Gerät sollte in einem Mindestabstand von 0 mm zu Personen aufgestellt und betrieben werden. Dieses Gerät und die zugehörige(n) Antenne(n) dürfen nicht in Verbindung mit einer anderen Antenne oder einer anderen Sendeanlage betrieben werden.

Der ISED SAR-Wert beträgt 0,05 W/kg.

Kontakt:

Verantwortliches Unternehmen: Audio-Technica U.S., Inc.
Anschrift: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
Tel.: 330-686-2600

Für Kunden in Kanada

ISED-Strahlenbelastungserklärung:

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

Dieses Gerät enthält einen oder mehrere lizenzfreie Sender/ Empfänger, die den lizenzfreien RSS von Innovation, Science and Economic Development Canada entsprechen. Der Betrieb unterliegt den beiden folgenden Bedingungen:

- Dieses Gerät darf keine Störungen verursachen.
- Dieses Gerät muss alle Störungen tolerieren, auch wenn sie unerwünschte Auswirkungen auf den Betrieb haben.

Dieses Gerät entspricht den Strahlungsbelastungsgrenzen der RSS-102, die für eine nicht kontrollierte Umgebung festgelegt wurden.

Das Gerät sollte in einem Mindestabstand von 20 cm zu Personen aufgestellt und betrieben werden.

■ **Hinweise zur Verwendung**

- Lesen Sie auf jeden Fall vor der Verwendung die Bedienungsanleitung des verbundenen Geräts.
- Regeln Sie die Lautstärke an Ihrem Gerät ganz herunter, bevor Sie das Produkt anschließen.
- Setzen Sie das Produkt keinen starken Erschütterungen aus.
- Bewahren Sie das Produkt nicht in direktem Sonnenlicht, in der Nähe von Heizgeräten oder an heißen, feuchten oder staubigen Orten auf. Lassen Sie außerdem das Produkt nicht nass werden.
- Das Produkt sollte auf einer flachen und ebenen Fläche aufgestellt und nicht vertikal o. ä. installiert werden.
- Berühren Sie die Schallplatte nicht und versuchen Sie nicht, das Produkt während des Gebrauchs zu bewegen.
- Wenn Sie das Gerät nicht benutzen, nehmen Sie die Schallplatte heraus und verstauen Sie den Adapter für 45 U/min und den Tonarm unter der Abdeckung. Bringen Sie außerdem die mitgelieferte Schutzkappe am Tonabnehmer an.
- Wenn Sie das Gerät tragen, nehmen Sie es am Tragegriff und fassen Sie es nicht an der Abdeckung an.
- Berühren Sie die Abtastnadel des Tonabnehmers nicht mit Ihren Fingern.
- Achten Sie darauf, dass die Abtastnadel des Tonabnehmers nicht gegen den Plattenteller oder den Rand der Schallplatte stößt.
- Nach längerem Gebrauch kann das Produkt Verfärbungen durch ultraviolettes Licht (insbesondere direktes Sonnenlicht) und Verschleiß aufweisen.
- Halten Sie das USB-Ladekabel beim An- und Abstecken am Stecker fest. Das USB-Ladekabel kann beschädigt werden oder es kann ein Unfall ausgelöst werden, wenn Sie statt am Stecker am Kabel ziehen.
- Versuchen Sie nicht, das USB-Ladekabel während des Gebrauchs anzuschließen oder abzuziehen.
- Wenn Sie das USB-Ladekabel nicht verwenden, trennen Sie es vom Produkt.
- Wenn das Produkt in der Nähe eines elektronischen Geräts oder Senders (z. B. Mobiltelefon) verwendet wird, kann ein unerwünschtes Rauschen zu hören sein. Vergrößern Sie in diesem Fall den Abstand zwischen dem Produkt und dem elektronischen Gerät oder Sender.
- Wenn das Produkt in der Nähe einer Fernseh- oder Radioantenne verwendet wird, kann im Fernseh- oder Radiosignal ein Rauschen zu sehen oder zu hören sein. Vergrößern Sie in diesem Fall den Abstand zwischen dem Produkt und der Fernseh- oder Radioantenne.
- Achten Sie darauf, dass der Stecker vollständig eingesteckt ist.
- Der integrierte Akku sollte zu seinem Schutz alle 6 Monate einmal frisch geladen werden. Wenn zwischen den Ladevorgängen zu viel Zeit vergeht, verringert sich die Lebensdauer des integrierten Akkus, oder der aufladbare Akku lässt sich nicht mehr laden.
- Laden Sie das Produkt an einem gut belüfteten Ort (10 bis 35 °C) und halten Sie es dabei von direktem Sonnenlicht fern. Andernfalls kann sich der Akku verschlechtern, wodurch es zu einer Verkürzung der Betriebsdauer oder Ladefehlern kommen kann.
- Wenn die Nutzungsdauer des Akkus merklich kürzer wird, hat der Akku möglicherweise das Ende seiner Lebensdauer erreicht. Ist dies der Fall, muss der Akku ausgetauscht werden. Weitere Informationen finden Sie in der Bedienungsanleitung. (In einigen Ländern und Regionen muss der Akkuwechsel von Fachpersonal durchgeführt werden.)
- Dieses Produkt darf nur in den Ländern verwendet werden, in denen es zertifiziert ist bzw. den Funkgesetzen des jeweiligen Landes entspricht. Es kann nur in den Ländern verwendet werden, in denen es auch verkauft wird.

■ **Wenn sich das Produkt nicht mit einem Gerät verbindet**

Falls die Paarung nicht abgebrochen werden kann oder fehlschlägt, können Sie die Paarung mit dem Modus „Paarung“ erneut ausführen.

- Schalten Sie das Produkt ein, wobei das Audiokabel nicht angeschlossen ist.
- Drücken und halten Sie die Wireless-Taste (etwa 2 Sekunden lang).
 - Die Anzeige-LED der Stromversorgung des Produkts blinkt nun schnell weiß und Sie können das Gerät mit dem gewünschten Bluetooth-Gerät paaren.

■ **Wenn das Produkt nicht ordnungsgemäß funktioniert**

Setzen Sie das Produkt zurück.

- Drücken Sie mit einem langen, dünnen Gegenstand auf die Reset-Taste an der Unterseite des Geräts.
 - Das Gerät wird zurückgesetzt.

■ **Für ein angenehmeres**

Kommunikationserlebnis via Bluetooth

Die effektive Kommunikationsreichweite dieses Produkts variiert je nach Funkwellenbedingungen.

Für eine einwandfreie Tonqualität sollten Sie die Kopfhörer in unmittelbarer Nähe zum Bluetooth-Gerät verwenden. Um Rauschen und Störungen zu minimieren, vermeiden Sie es, die Verbindung zwischen der Antenne des Produkts und dem Bluetooth-Gerät durch andere Geräte oder ihren eigenen Körper zu unterbrechen.

Italiano

Grazie per aver scelto questo prodotto Audio-Technica. Prima dell’uso, leggere attentamente la presente guida precauzionale per assicurarsi di utilizzare correttamente il prodotto. Conservare il manuale per qualsiasi riferimento futuro.

■ **Precauzioni di sicurezza**

Anche se questo prodotto è stato realizzato per essere utilizzato in piena sicurezza, l’uso scorretto potrebbe causare incidenti. Per garantire il massimo grado di sicurezza, osservare tutte le avvertenze e le precauzioni fornite per l’utilizzo del prodotto.

Informazioni importanti

Avvertenza:

- Per evitare il pericolo di incendi o scosse elettriche, non esporre questo apparecchio alla pioggia o all’umidità.
- Non toccare le parti in movimento.

Attenzione:

- Non esporre questo apparecchio a sgocciolii o schizzi di liquidi.
- Per evitare scosse elettriche, non aprire il telaio.
- Per l’assistenza, rivolgersi esclusivamente a personale qualificato.
- Non esporre questo apparecchio a calore eccessivo, ad esempio luce solare, fiamme esposte o simili.
- Non sottoporre questo apparecchio a forti urti.
- Non collocare sopra l’apparecchio oggetti riempiti con liquidi, ad esempio vasi con fiori.
- Per evitare il pericolo di incendi, non collocare fonti a fiamma viva (ad esempio candele accese) su questo apparecchio.
- Non installare questo apparecchio in spazi ristretti come scaffali o simili.
- Installare questo apparecchio in ambienti ben ventilati.

Precauzioni per la batteria ricaricabile

Il prodotto è munito di una batteria ricaricabile (batteria agli ioni di litio).

- Se il fluido della batteria penetra negli occhi, non sfregarli. Sciacquarli accuratamente con acqua pulita, ad esempio acqua del rubinetto, e consultare immediatamente un medico.
- Se il fluido della batteria fuoriesce, non toccarlo a mani nude. Se il fluido resta all’interno del prodotto, potrebbe causare malfunzionamenti. Se il fluido della batteria fuoriesce, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale.
 - Se il fluido penetra in bocca, sciacquare con acqua pulita, ad esempio acqua del rubinetto, e consultare immediatamente un medico.
 - Se la pelle o gli indumenti entrano in contatto con il fluido, lavare immediatamente le parti interessate con acqua. Se insorge un’irritazione cutanea, consultare un medico.
- Per evitare perdite, generazione di calore o esplosioni:
 - Non scaldare, smontare, modificare la batteria, né smaltirla bruciandola.
 - Non tentare di forare con un chiodo, martellare o calpestare la batteria.
 - Evitare di far cadere il prodotto o di sottoporlo a forti impatti.
 - Evitare alla batteria qualsiasi contatto con l’acqua.
- Non utilizzare, lasciare o conservare la batteria nei seguenti luoghi:
 - Ambienti esposti alla luce diretta del sole o a temperature elevate e umidità
 - Interni di un’automobile sotto il sole cocente
 - In prossimità di fonti di calore quali diffusori d’ aria calda
- Per evitare malfunzionamenti o incendi, ricaricare solo con il cavo USB incluso.
- Pericolo di esplosione se si sostituisce la batteria in modo errato. Sostituire solo con batterie dello stesso tipo.
- Quando il prodotto è smaltito, è necessario scartare correttamente la batteria ricaricabile incorporata. Quando si smaltiscono le batterie, tenere sempre conto degli aspetti ambientali e attenersi alle normative locali.
- Una batteria sottoposta a una pressione dell’aria estremamente bassa che può provocare un’esplosione o la fuoriuscita di liquido o gas infiammabile.

Per utenti degli Stati Uniti d’America

Avviso FCC

Avvertenza:

Questo dispositivo è conforme alla Sezione 15 della normativa FCC. Il suo funzionamento è soggetto alle seguenti due condizioni:

(1) Il dispositivo non deve causare interferenze nocive e, (2) il dispositivo deve accettare le interferenze ricevute, incluse quelle che potrebbero causarne un funzionamento non corretto.

Attenzione:

Qualsiasi modifica apportata al prodotto dall’utente non espressamente approvata o descritta nel presente manuale può invalidarne i diritti d’uso.

Nota: Questo dispositivo è stato testato e trovato conforme ai limiti stabiliti per i dispositivi digitali di Classe B, in base a quanto descritto nella Sezione 15 della normativa FCC. Questi limiti sono stati stabiliti per offrire un ragionevole grado di protezione contro le interferenze nocive in aree residenziali. Questo dispositivo genera, utilizza e può emettere energia sotto forma di radio frequenze e, se non installato secondo le istruzioni, potrebbe causare interferenze nocive alle comunicazioni radio. Non vi è, tuttavia, alcuna garanzia che tali interferenze non si verifichino in particolari situazioni. Nel caso in cui il dispositivo dovesse interferire con la ricezione di segnali radio o televisivi, il che può essere accertato spegnendo e riaccendendo l’unità, l’utente è invitato ad adottare una o più delle seguenti contromisure:

- Riorientare o spostare l’antenna ricevente.
- Incrementare la distanza tra il dispositivo e l’apparecchio ricevitore.
- Collegare il dispositivo a una presa di corrente diversa da quella a cui è stato connesso l’apparecchio ricevente.
- Consultare il rivenditore e/o un tecnico specializzato radio/TV per assistenza.

Il presente trasmettitore non deve essere posizionato o utilizzato insieme ad altre antenne o trasmettitori impiegati in altri sistemi.

Informazioni sull’esposizione alle RF

Requisiti FCC per l’esposizione alle RF: Il valore SAR più elevato riportato in base a questo standard durante la certificazione del prodotto per l’uso vicino alla testa con una distanza minima di separazione di 0 mm è di 0,05 W/kg. Questo trasmettitore non deve essere collocato né deve funzionare insieme ad altre antenne o trasmettitori.

Questo EUT è conforme ai limiti SAR per la popolazione generale/ esposizione non controllata di cui all’IC RSS-102 ed è stato testato in conformità ai metodi e alle procedure di misurazione specificati nelle norme IEEE 1528 e IEC 62209. Questa apparecchiatura deve essere installata e utilizzata a una distanza minima di 0 mm tra l’elemento radiante e il corpo. Questo dispositivo e le sue antenne non devono essere collocati né devono funzionare insieme ad altre antenne o trasmettitori.

Il valore SAR ISED è di 0,05 W/Kg.

Contatto:

Società responsabile: Audio-Technica U.S., Inc.
Indirizzo: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA
Tel: 330-686-2600

Per utenti del Canada

Dichiarazione ISED:

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

Questo dispositivo contiene trasmettitori/ricevitori esenti da licenza, conformi alle RSS esenti da licenza di Innovation, Science and Economic Development Canada. L’uso è soggetto alle seguenti condizioni:

(1) Questo dispositivo non deve causare interferenze.

(2) Questo dispositivo deve tollerare qualunque interferenza, comprese quelle che possono causare un funzionamento indesiderato del dispositivo.

Questo dispositivo è conforme ai limiti stabiliti dalle specifiche RSS-102 relative all’esposizione alle radiazioni in ambienti non controllati.

Questo apparecchio deve essere installato e utilizzato con una distanza minima di 20 cm tra il radiatore e il proprio corpo.

■ **Note per l’uso**

- Prima dell’utilizzo, assicurarsi di aver letto il manuale dell’utente relativo al dispositivo collegato.
- Abbassare il volume del dispositivo al minimo prima di collegare il prodotto.
- Evitare di esporre il prodotto a forti urti.
- Non conservare il prodotto alla luce diretta del sole, in prossimità di dispositivi in grado di generare calore o in ambienti caldi, umidi o polverosi. Inoltre, evitare che il prodotto entri a contatto con l’acqua.
- Il prodotto deve essere posizionato su una superficie piatta, in piano e non installato in verticale, ecc.
- Non toccare il disco né tentare di spostare il prodotto quando è in uso.
- Quando non è in uso, rimuovere il disco e riporre l’adattatore per 45 giri e il braccio sotto il coperchio. Inoltre, fissare la protezione fornita alla capsula.
- Quando si trasporta il prodotto, tenere saldamente la maniglia di trasporto e non afferrare il coperchio.
- Non toccare la puntina della capsula con le dita.
- Evitare che la puntina della capsula urti contro il piatto, o il bordo del disco.
- Con l’uso a lungo termine, il prodotto può scolorirsi a causa della luce ultravioletta (soprattutto la luce diretta del sole) e dell’usura.
- Nel collegare e scollegare il cavo per la carica USB, assicurarsi di tenerlo dalla spina. In caso contrario, ossia tirando il cavo, si rischia di danneggiare il cavo USB stesso o di causare incidenti.
- Quando è in uso, non tentare di collegare o scollegare il cavo di carica USB.
- Quando non si utilizza il cavo per la carica USB, scollegarlo dal prodotto.
- Se si utilizza il prodotto in prossimità di un dispositivo elettronico o di un trasmettitore (ad esempio un telefono cellulare), è possibile che si generino delle interferenze indesiderate. In questo caso, allontanare il prodotto dal dispositivo elettronico o dal trasmettitore.

- Se si utilizza il prodotto in prossimità di un’antenna TV o radio, è possibile che tali apparecchi generino interferenze. In questo caso, allontanare il prodotto dall’antenna TV o radio.
- Assicurarsi che lo spinotto sia inserito fino alla base.
- Per proteggere la batteria ricaricabile incorporata, ricaricarla almeno una volta ogni 6 mesi. Lasciando passare troppo tempo tra una ricarica e l’altra, il ciclo di vita della batteria ricaricabile potrebbe ridursi, oppure la batteria ricaricabile potrebbe non ricaricarsi più.
- Ricaricare il prodotto in un luogo adeguatamente ventilato (da 10 a 35°C) al riparo dalla luce diretta del sole. In caso contrario, la batteria potrebbe incorrere in usura con una possibile riduzione dei periodi di uso continuato o l’impossibilità di eseguire la ricarica.

- Se la batteria si esaurisce subito dopo aver caricato il prodotto, è possibile che la batteria ricaricabile abbia raggiunto la fine della sua vita utile. In questo caso, è necessario sostituire la batteria ricaricabile. Fare riferimento al manuale dell’utente per ulteriori informazioni. (In alcuni paesi e regioni, la sostituzione della batteria deve essere eseguita da un professionista.)
- Questo prodotto può essere utilizzato solo nei paesi dove è certificato o dove è conforme alla legge sulle radiocomunicazioni del paese in questione. Non può essere utilizzato in paesi diversi da quelli in cui è venduto.

■ **Se il prodotto non si collega a un dispositivo**

Se l’abbinamento non è annullabile o non riesce, è possibile utilizzare la modalità di abbinamento per rieseguirlo.

- Accendere il prodotto con il cavo audio scollegato.
- Tenere premuto il pulsante della funzione wireless (per circa 2 secondi).
 - L’indicatore dell’alimentazione del prodotto passa a lampeggiare rapidamente in bianco e sarà possibile associare il dispositivo Bluetooth desiderato.

■ **Se il prodotto funziona in modo anomalo**

Eseguire un reset del prodotto.

- Utilizzare un oggetto lungo e sottile per premere il pulsante di riinitiazione sul fondo del prodotto.
 - Il ripristino è eseguito.

■ **Per un’esperienza di comunicazione Bluetooth più confortevole**

Il grado di efficacia di comunicazione di questo prodotto varia in funzione di eventuali ostruzioni e delle condizioni delle onde radio. Per un’esperienza di ascolto più piacevole, utilizzare il prodotto più vicino possibile al dispositivo Bluetooth. Per ridurre al minimo rumori e interferenze, evitare di frapponsi o di frapporre altri ostacoli tra l’antenna del prodotto e il dispositivo Bluetooth.

Español

Le agradecemos la compra de este producto de Audio-Technica. Antes de utilizarlo, lea esta Guía de precauciones para asegurarse de que lo utilizará correctamente. Conserve este manual para consultarlo en un futuro.

■ **Advertencias de seguridad**

Aunque este producto se ha diseñado para su uso seguro, si no lo utiliza de manera correcta puede provocar un accidente. Con el fin de garantizar la seguridad, respete todas las advertencias y precauciones mientras utiliza el producto.

Información importante

Advertencia:

- Para evitar el riesgo de que se produzca un incendio o una descarga eléctrica, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.
- No toque las partes móviles.
- Precaución:**
 - No deje que la unidad quede expuesta a goteos o salpicaduras.
 - Para evitar que se produzcan descargas eléctricas, no abra la caja de la unidad.
 - Diríjase sólo a personal cualificado para reparar la unidad.
 - No exponga este aparato al calor excesivo, por ejemplo, de la luz solar, el fuego o fuentes similares.
 - No someta la unidad a golpes fuertes.
 - No coloque sobre la unidad ningún objeto que contenga líquido, por ejemplo, un florero.
 - Para evitar que se produzcan incendios, no coloque sobre la unidad fuentes de llamas vivas (como velas encendidas).
 - No instale la unidad en un lugar cerrado como una librería o mobiliario similar.
 - Instale la unidad únicamente en un lugar que disponga de una ventilación adecuada.

Precauciones relativas a la batería recargable

Este producto está equipado con una batería recargable (batería de ion de litio).

- Si el fluido de la batería entra en contacto con los ojos, no se los frote. Enjuáguelos abundantemente con agua limpia, como agua del grifo, y póngase en contacto con un médico inmediatamente.
- Si se producen fugas de fluido de la batería, no toque el fluido con las manos descubiertas. Si el fluido permanece en el interior del producto, pueden producirse fallos de funcionamiento. Si se produce una fuga del fluido de la batería, póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local.
 - Si el fluido entra en contacto con su boca, haga gárgaras abundantemente con agua limpia, como agua del grifo, y póngase en contacto

- No utilice, coloque ni guarde la batería en los siguientes lugares:
 - Áreas expuestas a la luz solar directa o a altas temperaturas y humedad
 - En el interior de un coche, bajo el sol abrasador
 - Cerca de fuentes de calor como acumuladores de calor
- Cargar solo con el cable USB incluido para evitar fallos de funcionamiento o incendios.
- Peligro de explosión si la batería se sustituye incorrectamente. Sustituir solo con el mismo tipo.
- Al deshacerse del producto, la batería recargable integrada se debe desechar de una forma adecuada. Tenga siempre en cuenta las cuestiones medioambientales y respete la normativa local a la hora de deshacerse de las pilas.
- Una batería sometida a una presión de aire extremadamente baja que puede provocar una explosión o la fuga de un líquido o gas inflamable.

Para clientes en EE. UU.

Aviso de la FCC

Advertencia:

Este dispositivo cumple con la sección 15 de las Reglas de la FCC. El funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes: (1) Este dispositivo no debe provocar interferencias dañinas, y (2) este dispositivo debe aceptar todas las interferencias recibidas, incluidas aquellas que pudieran provocar un funcionamiento no deseado.

Precaución:

Tenga en cuenta que los cambios o modificaciones no autorizados de forma expresa en este manual pueden anular la autorización de uso del equipo.

Nota: Este equipo ha sido sometido a pruebas y se ha constatado que cumple con los límites de un dispositivo digital de Clase B según lo expuesto en la sección 15 de las Reglas de la FCC. Estos límites están diseñados para proporcionar una protección razonable contra interferencias dañinas en una instalación residencial. Este equipo genera, utiliza y puede irradiar energía de radiofrecuencia y, si no se instala y utiliza según las instrucciones, puede provocar interferencias dañinas para las comunicaciones de radio. Sin embargo, no hay garantía de que no se produzcan interferencias en una instalación particular. Si este equipo provoca interferencias dañinas para la recepción de la señal de radio o televisión, situación que puede determinarse apagando y encendiendo el equipo, se recomienda al usuario que intente corregir la interferencia adoptando una o más de las siguientes medidas:

- Reoriente la antena receptora o cámbiela de lugar.
- Aumente la separación entre el equipo y el aparato receptor.
- Conecte el equipo a una toma de corriente en un circuito diferente al que está conectado el receptor.
- Solicite ayuda al distribuidor o a un técnico de radio o televisión especializado.

Este transmisor no debe utilizarse junto con la antena ni el transmisor que se utilicen en otros sistemas, ni tampoco colocarse cerca de tales elementos.

Información sobre la exposición a radiofrecuencia

Requisitos de exposición a radiofrecuencia de la FCC: El valor SAR más alto notificado según esta norma durante la certificación del producto para su uso cerca de la cabeza con la distancia mínima de separación de 0 mm es de 0,05 W/Kg. Este transmisor no debe colocarse ni funcionar junto con ninguna otra antena o transmisor. Este EUT cumple con los límites de exposición SAR para la población general/no controlada no controlada en IC RSS-102 y ha sido probado de acuerdo con los métodos y procedimientos de medición especificados en IEEE 1528 e IEC 62209. Este equipo debe instalarse y funcionar con una distancia mínima de 0 mm entre el radiador y su cuerpo. Este dispositivo y su(s) antena(s) no deben estar ubicados ni funcionar junto con ninguna otra antena o transmisor.

El valor de ISED SAR es de 0,05 W/Kg.

Contacto:

Empresa responsable: Audio-Technica U.S., Inc. Dirección: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, EE. UU. Tel.: 330-686-2600

Para clientes de Canadá

Declaración de conformidad ISED:

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

Este dispositivo contiene transmisores/receptores exentos de licencia que cumplen con las normas RSS sobre dispositivos exentos de licencia de Innovation, Science and Economic Development Canada. Su funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes:

(1) Este dispositivo no puede causar interferencias.
(2) Este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluidas las que puedan causar un funcionamiento no deseado del dispositivo.

Este dispositivo cumple con los límites de exposición a la radiación RSS-102 para un entorno no controlado.

Este equipo debe instalarse y utilizarse con una distancia mínima de 20 cm entre el radiador y su cuerpo.

■ Indicaciones de uso

- Lea el manual de usuario del dispositivo conectado antes de utilizarlo.
- Reduzca al mínimo el volumen del dispositivo antes de conectar el producto.
- No someta el producto a impactos fuertes.
- No guarde el producto bajo la luz solar directa, cerca de dispositivos de calefacción ni en lugares calurosos, húmedos o polvorientos. Igualmente, el producto no debe mojarse.
- El producto debe colocarse en una superficie plana y nivelada, y no instalarse en vertical, etc.
- No toque el disco ni intente mover el producto cuando esté en uso.
- Cuando no se utilice, retire el disco y guarde el adaptador de 45 RPM y el brazo fonocaptor bajo la cubierta. Asimismo, acople el protector suministrado a la cápsula.
- Al transportar el producto, sujete firmemente el asa de transporte y no agarre la cubierta.
- No toque la aguja de la cápsula con el dedo.
- No permita que la aguja de la cápsula golpee el plato o el borde del disco.
- Con el uso prolongado, puede decolorarse debido a la luz ultravioleta (especialmente la luz solar directa) y el desgaste.
- Sujete siempre el conector cuando conecta y desconecte el cable de carga USB. El cable de carga USB podría cortarse o podría producirse un accidente si se tira del propio cable.
- Cuando esté en uso, no intente conectar o desconectar el cable de carga USB.
- Si no utiliza el cable de carga USB, desconéctelo del producto.
- Si utiliza el producto cerca de un dispositivo electrónico o de un transmisor (como un teléfono móvil), es posible que se escuchen ruidos anormales. En este caso, aleje el producto del dispositivo electrónico o del transmisor.

- Si utiliza el producto cerca de una antena de radio o televisión, puede generarse ruido en la señal de televisior o de radio. En este caso, aleje el producto de la antena de radio o televisión.
- Asegúrese de que el conector está introducido hasta la base.
- Para proteger la batería recargable, cárguela al menos una vez cada seis meses. Si deja transcurrir demasiado tiempo entre carga y carga, es posible que se reduzca la vida útil de la batería recargable o incluso que no pueda volver a cargarse.
- Cargue el producto en un lugar bien ventilado (10 a 35 °C), apartado de la luz solar directa. De lo contrario, la batería podría deteriorarse, lo que podría acortar su duración o provocar fallos durante la carga.
- Si la batería se agota poco después de cargar el producto, es posible que la batería recargable haya llegado al final de su vida útil. Si este es el caso, la batería recargable tendrá que sustituirse. Consulte el manual del usuario para obtener más información. (La sustitución de la batería debe realizarse por un profesional en algunos países y regiones.)
- Este producto solo puede utilizarse en los países en los que está certificado o en los que cumple con la Ley de radiofonia del país en cuestión. No puede utilizarse en países distintos de aquellos en los que se vende.

■ Si el producto no se conecta a un dispositivo

Si el emparejamiento no se puede cancelar o no se produce correctamente, puede utilizar el modo de emparejamiento para emparejarlo de nuevo.

- Encienda el producto con el cable de audio desconectado.
- Mantenga pulsado el botón de función inalámbrica (unos 2 segundos).
 - La luz indicadora de alimentación del producto pasa a parpadear rápidamente en blanco y podrá emparejarlo con el dispositivo Bluetooth deseado.

■ Si el producto funciona de manera anómala

Reinicie el producto.

- Utilice un objeto puntiagudo para presionar el botón de reinicio en la parte inferior del producto.
 - Se realiza el reinicio.

■ Para disfrutar de una comunicación Bluetooth más agradable

El alcance efectivo de comunicación de este producto varía según los obstáculos y el estado de las ondas de radio.

Para obtener una experiencia más agradable, utilice el producto lo más cerca posible al dispositivo Bluetooth. Para reducir al máximo los ruidos y las interrupciones del sonido, procure no colocar el cuerpo ni ningún otro obstáculo entre la antena del producto y el dispositivo Bluetooth.

Português

Obrigado por comprar este produto da Audio-Technica. Antes de usar o produto, leia atentamente este Guia de precauções de segurança para assegurar seu uso correto. Guarde este manual para futuras consultas.

■ Precauções de segurança

Embora este produto tenha sido projetado para um uso seguro, o uso indevido poderá resultar em acidentes. Para garantir a segurança, respeite todos os avisos e precauções ao usar o produto.

Informações importantes

Advertência:

- Para evitar o perigo de incêndio ou choque elétrico, não exponha a unidade a chuva ou umidade.
- Não toque nas peças móveis.

Atenção:

- Não exponha este aparelho a gotejamento ou respingos.
- Para evitar a ocorrência de um choque elétrico, não abra a caixa.
- Todos os reparos devem ser realizados por pessoal qualificado.
- Não exponha este aparelho a calor excessivo, como luz solar, fogo etc.
- Não sujeite este aparelho a impactos fortes.
- Não coloque objetos cheios de líquidos, como jarras, em cima do aparelho.
- Para evitar perigo de incêndio, não coloque nenhuma fonte de chama livre (p. ex., velas acesas) sobre o aparelho.
- Não instale este aparelho em um espaço reduzido, como uma estante ou algo semelhante.
- Para instalar este aparelho, escolha um local bem ventilado.

Precauções para a bateria recarregável

O produto é equipado com uma bateria recarregável (bateria de íon de lítio).

- Se o fluido de bateria entrar em contato com os olhos, não os esfregue. Lave bem os olhos com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
- Se o fluido de bateria vazar, não toque no fluido com as mãos nuas. Se o fluido permanecer dentro do produto, ele pode causar um mau funcionamento. Se o fluido de bateria vazar, contate o seu revendedor local da Audio-Technica.
 - Se o fluido entrar em contato com sua boca, lave bem fazendo um gargarejo com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
 - Se a sua pele ou roupa entrar em contato com o fluido, lave imediatamente a área afetada com água. Se você sentir alguma irritação na pele, consulte um médico.
- Para evitar vazamento, geração de calor ou explosão:
 - Nunca aqueça, desmonte ou modifique a bateria, nem a elimine ao fogo.
 - Não tente furar com um prego, não bata com um martelo, nem pise na bateria.
 - Não derrube ou submeta o produto a fortes impactos.
 - Não deixe a bateria ser molhada.

- Não use, deixe ou guarde a bateria nos seguintes lugares:
 - Área exposta à luz direta do sol ou em condições de alta temperatura ou umidade
 - Dentro de um carro sob o sol escaldante
 - Perto de fontes de calor como saídas de ar quente
- Carregue somente com o cabo USB fornecido para evitar um mau funcionamento ou fogo.
- Perigo de explosão se a bateria for substituída incorretamente. Substitua-a somente pelo mesmo tipo.
- Ao eliminar o produto, a bateria recarregável embutida precisa ser descartada adequadamente. Sempre considere as questões ambientais e siga os regulamentos locais ao descartar as baterias.
- Uma bateria submetida a uma pressão de ar extremamente baixa pode resultar em explosão ou vazamento de líquido ou gás inflamável.

Para os clientes nos EUA

Aviso da FCC

Advertência:

Este dispositivo está em conformidade com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. A operação está sujeita às duas seguintes condições: (1) Este dispositivo não pode causar interferência prejudicial e (2) deve aceitar qualquer interferência recebida, inclusive interferência que possa causar uma operação indesejada.

Atenção:

Avisamos o usuário de que quaisquer alterações ou modificações não aprovadas expressamente neste manual podem anular a sua autoridade de operar este equipamento.

Nota: Este equipamento foi testado e foi verificado que cumple com os limites para um dispositivo digital de Classe B, de acordo com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. Esses limites são concebidos para proporcionar uma proteção razoável contra interferências prejudiciais em uma instalação residencial. Este equipamento gera, emprega e pode radiar energia de radiofrecuênci e, se não for instalado e usado de acordo com as instruções, pode causar interferência prejudicial às comunicações de rádio. No entanto, não há garantia de que não ocorra nenhuma interferência em uma instalação particular. Se este equipamento causar uma interferência prejudicial à recepção de rádio ou televisão, que pode ser determinada pela operação de desligar e ligar o equipamento, o usuário deve tentar corrigir a interferência tomando uma ou mais das seguintes medidas:

- Reoriente ou reposicione a antena de recepção.
- Aumente a separação entre o equipamento e o receptor.
- Conecte o equipamento a uma tomada elétrica em um circuito diferente do qual o receptor está conectado.
- Consulte o seu revendedor ou um técnico de rádio/TV experiente para ajuda.

Este transmisor não deve ser colocado nem operado junto com nenhuma outra antena ou transmisor usado em outros sistemas.

Informações sobre exposição à radiofrecuênci

Requisitos de exposição à radiofrecuênci da FCC: O valor de SAR (Specific Absorption Rate, Taxa de absorção específica) mais alto relatado nesta norma durante a certificação do produto para uso junto à cabeça com a distância mínima de separação de 0 mm é de 0,05 W/Kg. Este transmisor não deve ser colocado nem operado junto com nenhuma outra antena ou transmisor. Este EUT está em conformidade com as disposições de SAR para a população em geral/límites de exposição não controlados na IC RSS-102 e foi testado de acordo com os métodos e procedimentos de medição especificados na IEEE 1528 e IEC 62209. Este equipamento deve ser instalado e operado a uma distância mínima de 0 mm entre o radiador e seu corpo. Este dispositivo e sua(s) antena(s) não devem ser colocados nem operado junto com nenhuma outra antena ou transmisor.

O valor de SAR do ISED é de 0,05 W/Kg.

Contato:

Empresa responsável: Audio-Technica U.S., Inc. Endereço: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, EUA Tel.: 330-686-2600

Para clientes no Canadá

Declaración do ISED:

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

Este dispositivo contém transmissor(es)/receptor(es) isento(s) de licença em conformidade com as especificações-padrão (RSS) isentas de licença do Ministério da Inovação, Ciência e Desenvolvimento Econômico do Canadá. O seu funcionamento está sujeito às duas condições seguintes:

(1) Este dispositivo não pode causar interferência.
(2) Este dispositivo deve aceitar qualquer interferência, incluindo interferências que podem causar seu funcionamento indesejado.

Este dispositivo está de acordo com a norma RSS-102 de limites de exposição à radiação estabelecidos para um ambiente não controlado.

Este equipamento deve ser instalado e operado a uma distância mínima de 20 cm entre o radiador e seu corpo.

Para clientes no Brasil
Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

■ Notas sobre o uso

- Sempre leia o manual do usuário do dispositivo conectado antes do uso.
- Diminua o volume de seu dispositivo antes de conectar o produto.
- Não submeta o produto a fortes impactos.
- Não guarde o produto sob a luz direta do sol, perto de dispositivos de aquecimento nem em lugares quentes, úmidos ou com presença de poeira. E não molhe o produto.
- O produto deve ser colocado sobre uma superfície plana e nivelada e não deve ser instalado verticalmente, etc.
- Não toque no disco nem tente mover o produto quando em uso.
- Quando não estiver em uso, retire o disco e armazene o adaptador de 45 RPM e o braço reproduutor sob a tampa. Além disso, prenda o protetor fornecido à cápsula.
- Ao transportar o produto, segure firmemente pela alça de transporte e não puxe a tampa.
- Não toque na agulha da cápsula com o dedo.
- Evite bater a agulha da cápsula no prato do toca-discos ou na beirada do disco.
- Com o uso a longo prazo, o produto pode se descolorir devido à luz ultravioleta (especialmente a luz direta do sol) ou ao desgaste.
- Certifique-se de segurar no plugue ao conectar e desconectar o cabo de carga USB. O cabo de carga USB pode ser danificado ou pode ocorrer um acidente se, ao puxar o cabo, você não usar o plugue como apoio.
- Cuando em uso, não tente conectar ou desconectar o cabo de carga USB.
- Quando não estiver usando o cabo de carga USB fornecido, desconecte-o do produto.
- Usar o produto perto de um dispositivo eletrônico ou transmissor (como um celular) pode causar ruídos indesejados. Neste caso, afaste o produto do dispositivo eletrônico ou transmissor.
- Usar o produto perto de uma antena de TV ou rádio pode causar ruidos visuais ou de áudio no televisior ou rádio. Neste caso, afaste o produto da antena de TV ou rádio.
- Certifique-se de que o plugue esteja inserido até a base.
- Para proteger a bateria recarregável embutida, recarregue-a pelo menos uma vez a cada seis meses. Muito tempo entre uma recarga e outra pode reduzir a vida da bateria recarregável ou fazer com que a bateria recarregável perca a capacidade de segurar a carga.
- Carregue o produto em local bem ventilado (10 a 35 °C), longe da luz direta do sol. Caso contrário, a bateria pode deteriorar-se, resultando em períodos mais curtos de uso contínuo ou falha no carregamento.
- Se a bateria se esgotar logo após o carregamento do produto, a bateria recarregável pode ter atingido o fim de sua vida útil de serviço. Nesse caso, a bateria recarregável precisará ser substituída. Consulte o manual do usuário para obter mais informações. (A substituição da bateria deve ser realizada por um profissional em alguns países e regiões.)

■ Este produto não se conecta a um dispositivo

Se o emparelhamento não puder ser cancelado ou não for bem-sucedido, você pode usar o modo de emparelhamento para realizá-lo novamente.

- Ligue o produto com o cabo de áudio desconectado.
- Pressione e segure o botão de função sem fio (por cerca de 2 segundos).

- O indicador da fonte de alimentação do produto passa a piscar rapidamente em branco e você poderá emparelhar com seu dispositivo Bluetooth desejado.

■ Se o produto funcionar de forma anormal

Reinicitalize o produto.

- Use um objeto longo e fino para pressionar o botão de reinicialização na parte inferior do produto.
 - A reinicialização é realizada.

■ Para uma experiência de comunicação Bluetooth mais confortável

O alcance eficaz de comunicação deste produto varia de acordo com as obstruções e condições das ondas de rádio.

Para uma experiência mais agradável, use o produto o mais próximo possível do dispositivo Bluetooth. Para minimizar ruidos e interrupções de som, evite posicionar seu corpo ou outros obstáculos entre a antena do produto e o dispositivo Bluetooth.

Русский
<p>Благодарим вас за приобретение данного изделия компании Audio-Technica. Перед использованием изделия внимательно прочтите данное руководство по мерам предосторожности, чтобы обеспечить правильную эксплуатацию изделия. Сохраните данное руководство для использования в будущем.</p>
<p>■ Меры предосторожности</p> <p>Несмотря на то, что конструкция данного изделия обеспечивает безопасность его использования, неправильное использование может привести к несчастному случаю. Для обеспечения безопасности соблюдайте все предупреждения и предостережения во время использования данного изделия.</p>

■ Важная информация

Предупреждение:

- Во избежание возгорания или удара электрическим током не допускайте попадания дожда или иной влаги на этот аппарат.
- Не прикасайтесь к подвижным деталям.
- Осторожно:**
 - Не допускайте попадания капель или брызг на аппарат.
 - Во избежание удара электрическим током не открывайте корпус.
 - Обслуживание должно осуществляться только квалифицированными специалистами.
 - Не подвержайте данное устройство воздействию чрезмерного тепла, например, от солнечных лучей, огня и т. п.
 - Не подвержайте устройство сильному ударам.
 - Не ставьте на аппарат емкости, наполненные жидкостью (например, вазы).
 - Во избежание возгорания не размещайте на аппарате источники открытого огня (например, горящие свечи).
 - Не устанавливайте аппарат в замкнутом пространстве (например, в книжном шкафу или другом аналогичном месте).

- Выбирайте для установки аппарата только места с хорошей вентиляцией.

Предостережения относительно аккумулятора

Данное изделие оснащено аккумулятором (литий-ионной батареей).

- Не трите глаза при попадании в них электролита. Тщательно промойте их чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
- В случае утечки электролита не прикасайтесь к нему голыми руками. Если электролит останется внутри изделия, это может привести к несправности. В случае утечки электролита обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- При попадании электролита в рот тщательно промойте его чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
- При попадании электролита на кожу или одежду немедленно промойте этот участок кожи или одежды водой. При возникновении раздражения кожи обратитесь к врачу.

- Меры по предотвращению утечки электролита, выделения тепла или взрыва:
 - Ни в коем случае не нагревайте, не разбирайте и не модифицируйте батарею, а также не выбрасывайте ее в огонь.
 - Не пытайтесь пробить батарею гвоздем, разбить молотком или наступить на нее.
 - Не роняйте изделие и не подвержайте его сильному ударам.
 - Следите за тем, чтобы батарея не намокла.
- Не используйте, не оставляйте и не храните батарею в следующих местах:
 - в местах, находящихся под воздействием прямого солнечного света или высоких температур и влажности;
 - внутри автомобиля под оплестенными солнцем;
 - вблизи источников тепла, например обогревателей.
- Во избежание нарушения работы или возгорания выполняйте зарядку только с помощью прилагаемого USB-кабеля.
- Опасность взрыва в случае неправильной замены батареи. Заменять только на батарею того же типа.
- При утилизации изделия, встроенный аккумулятор следует утилизировать надлежащим образом. При утилизации батарей всегда учитывайте экологические аспекты и соблюдайте местные нормативные требования.

- Если батарея подвергается воздействию чрезвычайно низкого давления воздуха, это может привести к взрыву или утечке легковоспламеняющейся жидкости или газа.

Для пользователей в США

Уведомление FCC

Предупреждение:

Данное устройство соответствует требованиям раздела 15 Правил Федеральной комиссии по связи (FCC). Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных далее двух условий. (1) Данное устройство не должно создавать недопустимых помех, и (2) данное устройство должно принимать любые помехи, включая помехи, которые могут вызвать нарушения при эксплуатации.

Осторожно:

Вы предупреждены о том, что любые изменения или модификации, в явной форме не разрешенные в данном руководстве, могут привести к аннулированию вашего права на эксплуатацию данного оборудования.

Примечание: Данное оборудование было протестировано и признано соответствующим ограничениям для цифрового устройства класса B согласно раздела 15 Правил FCC. Данные ограничения предназначены для обеспечения надлежащей защиты от недопустимых помех при установке в жилых помещениях. Данное оборудование генерирует, использует и может излучать энергию электромагнитного излучения, которая, в случае нарушения данных инструкций при установке и использовании, может создавать недопустимые помехи для радиосвязи. Однако не существует гарантй того, что помехи не возникнут при определенной установке. Если данное оборудование вызывает недопустимые помехи во время радио или телевизионного приема, что можно определить путем его выключения и включения, пользователь может попытаться устранить эти помехи с помощью одной или нескольких мер, указанных ниже.

- Измените ориентацию или положение принимающей антенны.
 - Увеличьте расстояние между оборудованием и приемником.
 - Подключите оборудование к розетке в цепи, отличной от той, к которой подключен приемник.
 - Обратитесь к дилеру или квалифицированному специалисту по обслуживанию радио/телевизионной техники.

Данный передатчик не должен находиться рядом или эксплуатироваться с какой-либо другой антенной или передатчиком, используемым в других системах.
Информация о РЧ облучении
Требования FCC по РЧ облучению: Наибольшее значение удельного коэффициента поглощения (SAR), зарегистрированное в соответствии с настоящим стандартом при сертификации изделия для использования рядом с головой на минимальном расстоянии 0 мм, составляет 0,05 Вт/кг. Данный передатчик не должен находиться рядом или эксплуатироваться с какой-либо другой антенной или передатчиком.

Данное EUT не превышает предельные показатели удельного коэффициента поглощения (SAR), установленные в IC RSS-102 для населения/неконтролируемого воздействия, и прошло испытания в соответствии с методами и процедурами измерений, указанными в IEEE 1528 и IEC 62209. Данное оборудование необходимо устанавливать и эксплуатировать на расстоянии не менее 0 мм между источником излучения и вашим телом. Данное устройство и его антенна(ы) не должны находиться рядом или эксплуатироваться с какой-либо другой антенной или передатчиком.

Значение удельного коэффициента поглощения (SAR) по классификации Министерства промышленности Канады (ISED) составляет 0,05 Вт/кг.
Контакты:
Ответственная компания: Audio-Technica U.S., Inc.
Адрес: 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224, USA (США)
Тел: 330-686-2600

Для пользователей в Канаде

Заявление Министерства промышленности Канады (ISED):

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

Это устройство содержит не требующие лицензии передатчик(-и)/приемник(-и), которые соответствуют предписаниям RSS-стандартов Министерства промышленности Канады для нелицензируемого оборудования. Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных ниже двух условий:

(1) Это устройство не должно создавать помех.
(2) Это устройство должно воспринимать любые помехи, в том числе помехи, которые могут вызвать нежелательную работу устройства.
Данное устройство соответствует ограничениям радиоактивного облучения RSS-102, установленным для неуправляемой среды.
Данное оборудование необходимо устанавливать и эксплуатировать на расстоянии не менее 20 см между источником излучения и вашим телом.

■ Замечания по использованию

- Обязательно прочтите руководство пользователя подсоединенного устройства перед его эксплуатацией.
- Перед подсоединением этого изделия снизьте до минимума громкость своего устройства.
- Не подвергайте изделие сильным ударам.
- Не храните изделие под прямым солнечным светом, рядом с нагревательными приборами либо в жарких, влажных или пыльных местах. Кроме того, не позволяйте изделию намокать.
- Изделие следует размещать на ровной, горизонтальной поверхности и не устанавливать вертикально и т.д.
- Не прикасайтесь к грампластинке и не пытайтесь изменить положение изделия во время использования.
- Когда изделие не используется, снимите грампластинку и храните адаптер на 45 об/мин и тонарм под крышкой. Также установите на головку звукоснимателя входящий в комплект защитный колпачок.
- Во время перемещения изделия крепко удерживайте его за ручку для переноски, а не за крышку.
- Не трогайте иглодержатель пальцами.
- Не допускайте удара иглы о диск или край грампластинки.
- При продолжительном использовании возможно обесцвечивание изделия под воздействием ультрафиолетового света (особенно под прямым солнечным светом) и износа.
- Подсоединяйте и отсоединяйте прилагаемый USB-кабель для зарядки, взявшись за штекер. Если потянуть непосредственно за прилагаемый USB-кабель для зарядки, это может привести к его обрыву или несчастному случаю.
- Не пытайтесь присоединить или отсоединить USB-кабель для зарядки во время использования изделия.
- Обязательно отсоединяйте прилагаемый USB-кабель для зарядки от изделия, если он не используется.
- Если изделие используется возле электронного устройства или передатчика (например, мобильного телефона), могут возникнуть помехи. В этом случае отодвиньте изделие от электронного устройства или передатчика.

- Если изделие используется рядом с телевизионной или радиоантенной, могут возникнуть помехи в телевизионном или радиосигнале. В этом случае отодвиньте изделие от телевизионной или радиоантенны.
- Убедитесь, что штекер до упора вставлен в основание.
- Для зарядки встроенного аккумулятора зарядайте его по крайней мере один раз в 6 месяцев. Если между зарядками проходит слишком много времени, срок эксплуатации аккумулятора может уменьшиться либо аккумулятор может не заряжаться.
- Заряжайте изделие в хорошо вентилируемом месте (10–35 °C) вдали от прямого солнечного света. В противном случае батарея может испортиться, что может привести к сокращению продолжительности непрерывного использования или невозможности зарядки.
- Если батарея быстро разряжается после зарядки изделия, возможно, истек срок эксплуатации аккумулятора. В этом случае аккумулятор необходимо заменить. Более подробно информации см. в руководстве пользователя. (В некоторых странах и регионах замена батареи должна производиться специалистом.)
- Данное изделие годится для использования только в тех странах, в которых оно прошло сертификацию или удовлетворяет требованиям Закона о радиосвязи, действующего в стране применения. Запрещается его использование в странах, отличных от стран его официальной реализации.

■ Если изделие не подключается к устройству

Если отменить или выполнить сопряжение не удалось, попробуйте воспользоваться режимом сопряжения, чтобы выполнить сопряжение еще раз.

- Включите изделие с отсоединенным аудио-кабелем.
- Нажмите и удерживайте кнопку активации функции беспроводной связи (в течение примерно 2 секунд).
- Индикационная лампочка питания на изделии начинает быстро мигать белым светом, и вы сможете провести сопряжение с нужным устройством Bluetooth.

■ Если изделие функционирует ненадлежащим образом

Выполните сброс настроек изделия.

- С помощью длинного, тонкого предмета нажмите кнопку сброса в нижней части изделия.
- Произведен сброс настроек изделия.

■ Для более удобного обмена данными через Bluetooth

Диапазон эффективного обмена данными этого изделия зависит от наличия препятствий и условий распространения радиоволн. Для более удобного использования разместите изделие как можно ближе к устройству Bluetooth. Чтобы уменьшить шум и звуковые помехи, не размещайте какие-либо предметы и не располагайтесь сами между антенной изделия и устройством Bluetooth.

